

アルバータ大学夏季短期留学ガイド



1 募集

4月に行われる海外留学フェアで説明・募集案内をします。

2018年4月19日（木）静岡キャンパス 海外留学フェア

2018年4月26日（木）浜松キャンパス 海外留学フェア

申込締切：5月11日（金）

2 プログラムの概要

① 期間、経費、募集人数

8月の3週間。2018年は8月7日（火）～8月29日（水）

プログラム費（授業料、現地滞在費）とその他航空運賃等旅行代金がかかります。

合計約54万円。（為替レートにより変動します）他、通学費などがかかります。

募集人数は約20人。最少実施人数10人。（2017年は18名が参加）

② 内容

- ・午前中は英語研修
- ・午後はアウトドアアクティビティ、交流パーティー、ショッピング、会話クラブ等
- ・カナディアンロッキーツアー（2泊3日）
- ・ホームステイ

③ 単位取得について

静岡大学の単位が取得できます。

「英語海外研修 B」（全学教育科目）2単位取得可

*単位の必要ない学生も参加できますが、定員を超えた場合には単位取得希望者が優先されます。

④ 留学前

参加申込者を対象に、3回オリエンテーションを開催します。

第1回目は5/24（木）に開催。

7月19日には、3大学派遣留学生合同で結団式を行います。

3 スケジュール

① カレンダー

English Language and Cultural Seminar Shizuoka University						
DRAFT March 28, 2018 Summer Program - August 7 to August 28, 2017						
Sunday	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday
		August 7	8	9	10	11
		Arrival Flight: TBA @ TBA Orientation Homestay Begins	0830-1230 Closed English Courses 1300-1600 Campus Tour	0830-1230 Closed English Courses	0830-1230 Closed English Courses 1400-1530 Conversation Club	
12	13	14	15	16	17	18
	0830-1230 Closed English Courses 1400-1530 Conversation Club *Meet at University Station at 1345	0830-1230 Closed English Courses	0830-1230 Closed English Courses 1300-2100 Fort Edmonton Faculty Social	0830-1230 Closed English Courses 1330-1600 Art Gallery of Alberta *Meet at University Station at 1300	Canadian Rockies Trip	
19	20	21	22	23	24	25
Canadian Rockies Trip	0830-1230 Closed English Courses 1400-1530 Conversation Club	0830-1230 Closed English Courses 1330-1615 Legislature *Meet at University Station at 1300	0830-1230 Closed English Courses 1300-1730 Corn Maze *Meet at Lister at 1245	0830-1230 Closed English Courses	0830-1230 Closed English Courses 1400-1530 Conversation Club	
26	27	August 28				
	0830-1230 Closed English Courses and Evaluations 1330-1430 Certificate Presentation	Departure Flight: TBA @ TBA Homestay Drop Off *Meet at Lister Centre at TBA	Orientation TBA	*Schedule is subject to change		

② 1週目

- ・オリエンテーション…これから3週間の注意事項などについて話があります。
- ・英語研修（午前）
- ・Self Guided Tour…モニターの学生が、学内を案内してくれます。

③ 2週目

- 英語研修（午前）
- Conversation Club 会話クラブ
- Faculty Social（ダウンタウンのホテルで行われる歓迎パーティ）
- カナディアンロッキーツアー（2泊3日）

④ 3週目

- 英語研修（午前）
- Ft. Edmonton Park（エドモントンの歴史を学べるテーマパーク）
- Conversation Club 会話クラブ
- Art gallery of Alberta・・・Downtownにある美術館を訪問。美術館の職員の人が美術館を案内してくれる。ゆっくり喋ってくれるので、たくさん質問しよう。
- Outdoor activity・・・Horse Back Riding 郊外にある牧場の森の中で乗馬体験。ランチも提供されます。
- アルバータ州議会訪問

⑤ 4週目

- Farewell Lunch（修了式とパーティ）・・・ランチが提供されます。

4 英語研修

毎日8：30から12：30まで行われます。1時間～1時間半の後、10分～20分の休憩を1・2回挟みます。昨年は参加者19人が1クラスで授業が行われました。スピーキング中心の授業形式です。様々な質問が書かれた紙を渡され、それらをもとに学内の施設で道行く人にインタビューをし、それについて教室で先生が聞いていきます。日本の休日についてプレゼンテーション、動画やテキストに付いているCDを聞いたリスニング、他のクラスと合同のアクティビティ（学内散策・学外のフィールドワーク）などもあり、最終日にはテスト（リスニング・先生と1対1のカンバセーション）が行われました（※2016年の内容）。パソコンを使ってする課題が出る場合もあります。



5 アクティビティ（主要なもの）

① ロッキーツアー

最高かつ最大のイベント。2泊3日のバスの旅。

- Banff までは Edmonton からバスで約5時間。山脈が見渡せるゴンドラに乗り、

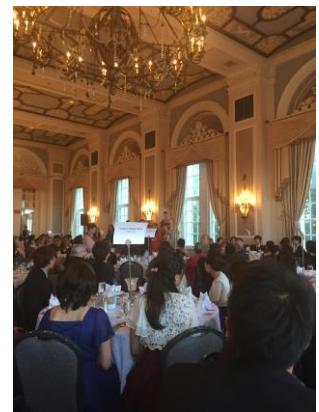
ログハウスで昼食。

- Sunshine Meadow さらにリフトに乗り、ハイキングコースを歩き View Point へ。View Point では素晴らしい山々と湿地が見渡せ、吹き抜ける風が気持ちいい。
- Banff downtown shopping -Banff の街のステーキ屋で夕食。Banff の街は本当にカワイイ！Enjoy shopping!
- Lake Louise -この旅のハイライト。溜息が出てしまうほど美しいエメラルドグリーン湖でカヌー。近くのログハウスでサーモンのコースランチ。
- Johnston' s Canyon -滝までハイキング
- Tunnel Mountain Hotel-学生は2～3人で1部屋。1軒家のようなところで、とてもくつろぐことができる。Banff の街まで Roam という無料バスが出ている。
- Banff Springs Hotel/Bow Falls -マリリンモンローの映画に出てくる滝
カナディアンロッキーの見どころが満載の充実したスケジュールです。体調を整えて思いっきり enjoy しましょう。



② Faculty Social

盛大な歓迎パーティです。ダウントウンの最もゴージャスなホテルで行われます。日本の大学だけでなく、日本の高校生、中国、韓国、南アフリカなどからの短期留学グループ、また VSCP の学生など200人ほど出席する。引率はスピーチがあり、静岡大学・学生を紹介する。セレモニーの前バルコニーで大学ごと写真撮影、レセプション、豪華なディナー、その後ダンスなど深夜まで盛り上がる。服装はフォーマル、思いっきりおしゃれをしよう。



③ Horse Back Riding

アウトドアアクティビティの日があり、乗馬を体験する。

長いパンツ/ジーンズとスニーカーが必要です。ランチも振舞われます。天気によってはとても寒い。様子を見てジャケットやパーカーなどを持参するといい。天気の良い日は日差しが強いため、帽子や日焼け止め、サングラスがあると良い。



④ Farewell Lunch

最後の公式行事。1人1人に修了証が授与される。各大学から ELS Award と Dean's Award が選ばれ記念品が贈られる。同じタイミングでプログラムが終了する他のグループと合同で行われる。



⑤ Conversation Club

毎週午後 1-2 回、アルバータ大学で日本語を勉強している学生などが中心になって、英語での会話の練習をしてくれます。1人のアルバータ大生に対して、日本人学生が 6~8名程度。積極的に話そう！



5 アルバータ大学案内

①アルバータ大学とは

アルバータ州の州都エドモントンにある州立大学。1908年に設立されたカナダ屈指の名門大学で、卒業生には首相やノーベル賞受賞者、作家なども多数いる。医歯薬理学、工学、理学、教育学 etc.多数の学部を持つ総合大学で、教育・研究両面で高い評価を受けている。緑の多い広大なキャンパスで、生徒数は約37000人、世界約133カ国から2500人もの留学生を受け入れており、外国人留学生を対象とした大規模なオリエンテーション“Transitions”が毎年盛大に行われるなど、留学生がカナダの地で安心して学生生活を送れるよう、充実したサポートプログラムが用意されている。また、“International Week”や“International Friendship Program”など、国際交流や異文化理解の促進を目的としたプログラムも多数。

静岡大学とは1990年に協定校となり、以後夏季短期留学を含め、学費免除の交換留学留学（1年）や語学研修と授業履修を組み合わせた Visiting Students Certificate Program (VSCP) など毎年多数の静大生が留学し、アルバータからも交換留学生1名がほぼ毎年静大に留学していた。

【参考】アルバータ大学 HP <http://www.ualberta.ca/>

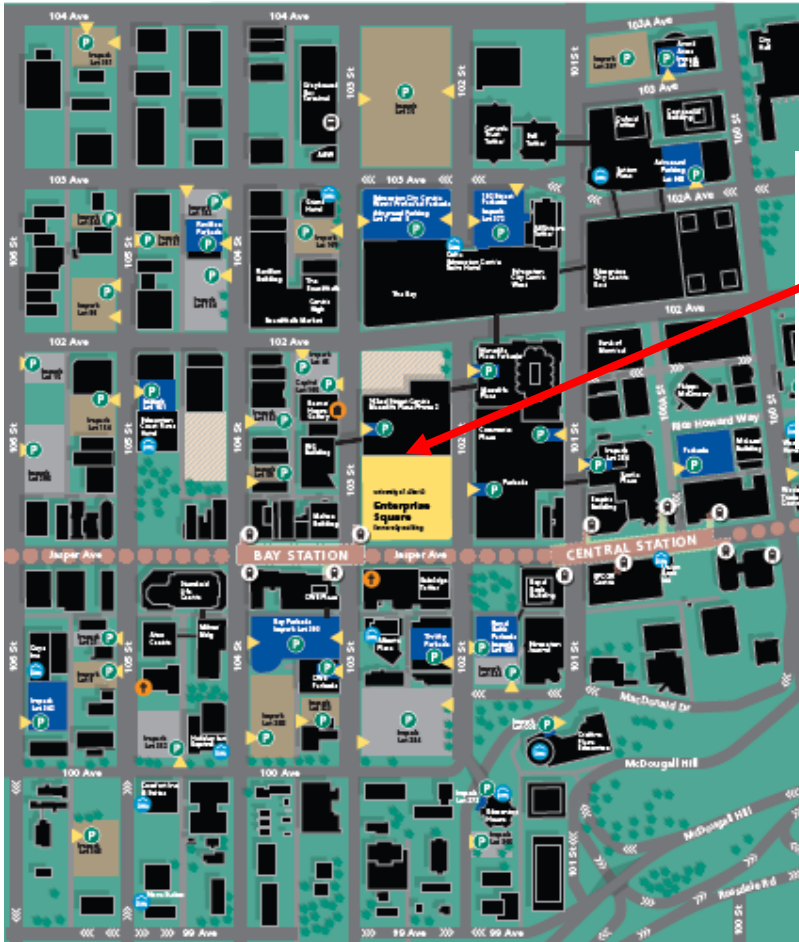


②スタッフ紹介（このプログラムの担当スタッフ）

Ms. Mimi Hui -Executive Director, English Language Program

Mr. Mark Bell -Program Coordinator, English Language Program

Ms. Trudy Stevens -Homestay Coordinator, English Language Program



〈ダウンタウン〉

English Language Program の
オフィスは Enterprise Square
にあります。学生が使うことはほ
ぼ無いと思われます。

④学内主要スポットと大学の周辺

- キャンパスは大きいですが、3週間の滞在中、主に行動する範囲は英語の授業が行われるところ、HUB（食事、雑貨購入）、SUB（フードコート、文具や大学グッズ 購入）くらい。HUB にはたくさんのフードスタンドがあるが高い。（\$6~10くらい）また夏の間は夕方5時くらいには閉まってしまうので、夕飯を外食するなら112St.または Whyte Ave.沿いに多く店舗がある。Lister の向かいのピザ屋が一番近い。
- Lister から徒歩20分くらいに Whyte Ave というメインストリートがありレストランもある。中華料理やインド料理、SUBWAY、DENNY' S、日本食の店、PUB など。SAFEWAY でほとんどの食材は揃うが（米・醤油なども）、made in Japan の食材（味噌、ダシ、日本のお菓子など）は、West Edmonton Mall の Chinatown にあるスーパーマーケット（T&T という店）に行けば手に入る。

6 宿泊施設

① Lister Center (引率者はこの寮または近場のホテルに滞在。)

学生用寮、ゲスト用寮(Schaffer Hall=引率)、会議スペースなどが集まっている施設がLister Center。1Fには売店、食事スペースがある。全館で無線インターネットが利用できる(引率は「guest UofA」というwi-fiに接続可能)。学生はパスワードをオリエンテーションの時にもらえ、「UWS」というwi-fiに接続できる。大学から離れた場所へのアクティビティの集合場所は、このLister Centreになることが多いので、場所を覚えておく。



② ホームステイ

学生はホームステイ。1日目、大学でのオリエンテーションを終えた後、ホストの迎えがある。ホームステイ中の三食はホストから提供される。ただし、朝・昼食は食材を自由に使うので自分で作ってという家庭が多い。キャンパスから遠い家庭が多いので、電車とバスを利用して1時間以上かかることもある。通学方法はホストファミリーに確認してください。また1家庭に留学生が2名以上のケースもある。



7 食事

- ・ロッキーツアー中は食事付きです(1日目昼・夜、2日目朝・昼・夜、3日目朝・昼)。
- ・ホームステイ中の3食はホームステイ先が提供してくれます。

※外食などで食事が不要なときは、必ず5時前にホストファミリーに伝えておくこと。

8 現地情報

①エドモントン

ロッキー山脈の東、カナダ内陸部にあるアルバータ州の州都。農業地帯が広がる大平原と針葉樹林地帯の間に位置し、人口は約 73 万人。気候は、6 月から 9 月までの短い夏と、10 月以降の長い冬からなり、夏は摂氏 10 度から 35 度、冬は-35 度から 5 度くらいですが、夏の最高気温は 38 度（2006 年）、冬の最低気温は-50 度付近に達することもあります。主な産業は産油及び石油精製、北米最大のショッピングモール、ウエスト・エドモントン・モールや歴史パーク、フォート・エドモントンや州立博物館などがあります。GTS と呼ばれる消費税がかかります。

【参考】エドモントン市観光局公式サイト（日本語）：

http://www.edmonton.com/categorydocuments/Tourism_2/EdmontonTourism_Japanese.pdf

②交通（電車、バス）※金額は変わっているかもしれないので、確認すること！

LRT とバスは共通チケット（トランスファーチケット）で 90 分以内乗り継ぎが可能。

- LRT（電車）-\$3.25 で 90 分間乗り放題。回数券を使う場合は“validate”（機械で乗車時間をパンチする）すること（これを行わないと罰金が請求される。注意）。日本のような改札はない。
- バス -\$3.25 おつりのないように乗車時に運賃箱へ。ドライバーに「トランスファー・プリーズ」といって、乗り換えの切符をもらっておくこと。90 分以内なら乗り換え可能。
- 1 ヶ月間、バス・LRT に乗り放題となる Monthly Pass（\$91.50）、10 枚綴りの回数券（\$24.75）などを購入して、お得に過ごす学生が多かった（※2016 現在）。

③気候

エドモントンの気候は「予測がつかない、よく変わる、極端に乾燥している」。30 度を超える暑い日があると思えば、10 度以下に下がって非常に寒い日もあるので、様々な気温に対応できる服装を準備しよう。晴れた日の紫外線は強烈なので日焼け止め・日傘があると便利。そしてからっからに乾燥している。リップクリームやボディローションは必携。

9 留学前準備

①パスポート

旅行期間内有効なパスポートが必要です。ビザはカナダの場合 6 ヶ月以内の滞在に対しては免除されます。パスポートの申請から発給まで 8 日間かかります。パスポートをまだ持っていない人は早めに申請してください。

②eTA（Electronic Travel Authorization）

カナダ入国ビザが免除されている国籍の渡航者は電子渡航認証 eTA の取得が義務付けられています。早めにオンライン申請をして認証を受けてください。

③持ち物

貴重品

- ・パスポート
- ・アルバータ担当者 Mimi さんからの Welcome レター（このプログラムの内容が書かれている）
- ・クレジットカード（クレジットカード利用の場合は使用限度を要確認）
また、JCB のカードは使用できない箇所が多数。VISA が一番無難。
- ・現金 *多額の現金は持ち歩かない方が安全。

説明会で両替の案内があります。（3万円 or 5万円）

衣類・装身具

- ・服：ジャケット、Tシャツ（半そでと長袖を両方）、パーカー、カーディガン/トレーナー/セーター、ジーンズ、パーティー用ドレス/スーツ、下着、靴下
- *カナダは昼暑くて朝夕涼しい。かなり冷え込むこともある。紫外線もかなり強い。機内やツアー中の防寒対策も忘れずに！
- ・靴（サンダル/スリッパ、スニーカー、正装用）いつもスニーカーでサンダルは不要の人も。
- ・帽子、サングラス、水着（WEM プール・Banff ホテルにある Hot spring 用）
- ・かばん：リュックか肩掛けバック（普段使い用）、旅行用バッグ、小さめバッグ（パーティー用）など

健康・衛生用品

- ・洗面用具（シャンプー、リンス、石けん、歯ブラシなど）
- ・常備薬、リップクリーム、日焼け止め
- ・虫除け *スプレー類は飛行機に持ち込めません。
- ・衛生・美容用品（化粧品、眼鏡・コンタクト用品、つめ切り etc.）
- ・洗濯ネット

※タオル、トイレットペーパー、洗濯用洗剤はホストファミリーが提供してくれます。

※洗濯は週 1 回が基本

語学研修用学用品

- ・筆記用具、辞書（スマホに wifi なしで使える辞書を入れておくと便利）、ノート

その他

- ・時計、目覚まし時計、カメラ、傘などの雨具、ソーイングセット
- ・お土産（ホストファミリーに各自用意。大学のスタッフには引率が用意する。）
- ・家族の写真（ホストファミリーなどに自分の家族を紹介するため）

【人によって】

- ・日本茶のティーバッグ、日本食（インスタントみそ汁・インスタントご飯、調味料（塩・砂糖・しょうゆ etc.）
- ・ウェットティッシュ・耳かき
- ・ドライヤー、携帯、パソコン、USB
- ・洗濯ロープ・洗濯ハンガー

④その他

- ・エドモントンでも、ロッキーツアー中も、寒暖の差が激しいです。気温の変化に対応できる服を用意しましょう。
- ・参加者には無線 LAN を利用するためのパスワードが与えられます。パソコンやスマートフォンを持参すればネットが使えます。また、市内の様々な飲食店・公共施設で無料の Wi-fi が使用できます。
- ・8月はエドモントンで様々なイベントが開催されます。(フェスティバル、コンサート、マーケットなど) オリエンテーションの時にイベントインフォメーションが配布されるはずなのでそれをチェックしたり、英語の先生・アルバータ大生のモニターに聞いたりして情報を集めて積極的に参加しましょう。Fringe Festival (パフォーミングアーツのイベント)、Farmers Market なども人気があります。
- ・アルバータ大学で企画された訪問先以外に、アルバータ州議事堂や路面電車など、LRT (地下鉄) を使って行けるスポットがたくさんあります。

10 渡航情報

① 荷物について

行きは乗り継ぎ空港で荷物のピックアップを行います。(到着地の空港で入国審査のため) 帰りはピックアップなし。(例：エアカナダ航空の場合)

【預け入れ荷物】利用する航空会社により異なります。重量が重すぎると追加料金がかかります。詳細は旅行会社からの説明をよく聞いてください。

【機内持ち込み用バッグ】旅行会社の説明を聞いてください。(手荷物の大きさは原則 23cm×40cm×55cm まで、身の回り品は 16cm×33cm×43cm までで、それぞれの重さが 10kg を超えないもの)

- ・貴重品、常備薬など、必要な医薬品・衛生用品・化粧品 etc.、歯磨き、眼鏡・コンタクト用品、羽織るもの、パソコン(持参する場合)・カメラなどの壊れ物・リチウムイオン電池
- ・その他、機内で使うものはこのバッグに！

【機内に持ち込めないもの】

- ・ハサミ・ナイフ類(ソーイングセットや化粧用の小さいハサミやつめ切り、剃刀、ツメやすりも不可) →預け入れ用のスーツケースに入れる
- ・100ml 以上の液体物(ジェル・エアゾールを含む)
→機内に持ち込む場合：歯磨き粉・化粧水・クリーム・目薬・コンタクト保存液等はすべて 100ml 以下の容器に入れ、ジッパーのついた縦 20cm×横 20cm 以下、1リットル以下の透明ビニール袋にまとめてすぐ取り出せるようにしておく

②電源・ソケットについて

【電気製品(カナダ)】

- ・カナダの電力は 110V。ドライヤー、髭剃り、携帯電話充電器など、日本の電気製品はほとんどそのまま使用できる(念のため、説明書等で確認のこと)。コンセント



やプラグの形状もほぼ同じ。ただし、長時間使用する場合は変圧器か海外電圧対応の製品を利用すること。特に、ヘアドライヤー、コンタクトレンズの煮沸器、ヘアアイロンなどの発熱関連の器具やパソコンなどの精密機器はそのまま利用すると故障の原因になることもあるので注意。

- ホテルのバスルームに日本と同じタイプのソケット、100V の電源があるホテルもあるが、シェーバーなどの軽電流用のものなので、絶対にドライヤーなど、上記発熱関連の器具は使用しないこと！

11 その他

①異文化での心得

カナダは外国ですから、日本とのいろいろな違いに戸惑うこともあると思います。なれないうちはイライラしたり、不安になったりすることもあるかもしれませんが、カナダにはカナダのやり方があります。心身に危険が及ぶ場合などは別ですが、小さな違いはおおらかな気持ちでそれを受け入れ、楽しんでみて下さい。それこそが真の異文化体験と言えるのではないのでしょうか。もちろん、わからないことや困ったことがあったら遠慮なく引率やモニターに相談してください。

②安全

毎年多くの日本人が海外に出ますが、現地で事故や犯罪に巻き込まれるケースも少なくありません。その中には、安全になった日本の感覚を海外にそのまま持ち込んでしまったために起きたトラブルも多く見受けられます。エドモントンは比較的安全とされていますが、危険な場所や夜間の外出には十分注意して下さい。事故や犯罪はどこにいても起こりうるものですが、気をつけていれば防げるものも多いのです。「ここは外国」、「自分の安全は自分で守る」という自覚をもって、安全で楽しい3週間にしましょう！
※静岡大学、アルバータ大学やホストファミリー、OSSMA などの緊急連絡先は常に持ち歩いてください。

③貴重品

現金、クレジットカード、PC など、貴重品の管理には十分注意しましょう。特に公共の場に PC や iPod などの電気製品を置きっぱなしにすると盗られます。

④飲酒

18 才以上の飲酒が認められていますが、購入時などには身分証明書の提示が求められることがあります。レストランなどでの飲酒の場合は必ず身分証明書（パスポート・国際運転証・国際学生証など）を提示します。また、公共の場所（ライセンスを受けたレストラン、パブ以外）での飲酒は禁止されています。酒類の購入は、「リカーストア」でのみできます。ドライブ中は同乗者といえども飲酒は厳禁です。

⑤喫煙

建物の中では、喫煙場所と明示された場所以外でしか喫煙できません。違反した場合は高額な罰金が科せられます。空港にはガラス張りの喫煙所がありますので、必ずこちらを利用してください。

12 参加者からのアドバイス

カナダは基本カード社会ですが、バスや電車だけは monthly pass を購入しない限りは現金しか使えませんが、交通機関以外は極力カードで済ませて、現金はあくまでも交通機関用としてある程度持っておくことをお勧めします。また、monthly pass も売ってる場所がとても限られていて車で探し回りましたが結局自分では買えませんでした。私のようにむやみに日常生活で現金を使っていると、現金が尽きてホームステイ先に帰れなくなり、最後の方で先生に借金をする羽目になりますので気をつけてください。

温暖差が激しくて湿気が少ないので、長袖の T シャツとかパーカーは必須だと思います。飲み物でお茶がないの結構辛いのでパックとか持っていくといいと思います。

- ・朝晩がかなり冷え込むので長袖の上着が必要。寒すぎて現地で買い足しました。
- ・同じ時期に静大以外の他校との交流をもつとかなり楽しくなる。留学から帰国した後も連絡を取り合っており、かなり仲良くなった。
- ・ホストファミリーによって食文化がさまざまなので、足りなければ欲しい食べ物を自分で買ったり、ホストファミリーに対してきちんと意思表示することが大切。カナダに行って 4kg ほど増えた。
- ・1 日 1 日を大切に楽しんで過ごすこと。貴重な経験をしているのはもちろんのこと、昨年のメンバーはみんなで仲良くなれてとても良かった。カナダで過ごす日常のすべてが色彩豊かな思い出になっている。
- ・女性の方は、生理用品が多めにあった方がいい。現地で買うのは少し値が張るし、友達が困っている際に助けになれるので。

- ・長袖の上着を持って行ったのですが、寒かったので日本の 9~11 月ぐらいの気温になることを想定した服装が良いと思われます。
- ・(私のホームステイ先だけかもしれませんが)洗濯を 1 回すると目に見えて服が痛むので大事な服は持っていけないほうがいいかもしれません。
- ・小さいコインケース(小銭+バス定期用)があれば便利だと思います。
- ・先述した服装の件ですが、現地調達でも良いと思います。日本には無いデザインのものがあり、店員さんと話す機会にもなりました。

荷物に余裕があってももってけるだけスーツケースやバッグを大目にもっていった方がいいです。(帰りの時、お土産や荷物が増えるので)

この短期留学ではアルバータ大学で授業を受けて英語の勉強をします。カナダ人はフレンドリーなので、もっと話したいという人は自分次第でどれだけでも英語を話す機会をつくることができます。そのほかにもカナディアンロックーツアー、ホームステイなど日本ではできないことがこの短期留学では経験できます。そして素晴らしい仲間にも出会うことができます。ぜひ参加してこの短期留学の楽しさを味わってください!!

私にとって夏期短に参加する事はとても勇気のいる事でした。皆さんも学習面や生活面、様々な不安があると思います。しかし実際に参加すると毎日楽しく充実し、そんな不安はあっという間になくなります!

留学で得ることのできるものは英語の能力だけではありません!

私は夏期短に参加し、人生って自分次第でいくらでも素晴らしいものに変える事ができると実感しました。

日本には体験できないことや見ることができない世界がカナダにはたくさんあり、短くとも濃い3週間でした。英語も多少なりとも上達したと自負しています。とても親切でフレンドリーな現地カナダ人との交流や、まさに絶景というべき大自然の中で得られるものは、あなたにとってきっと priceless です。カナダ最高。